

加熱時に生じるアクリルアミドの食品健康影響評価（自ら評価）について

1. 経緯

「加熱時に生じるアクリルアミド」については、平成 22 年度に食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補として審議され、国民の皆様からの御意見・情報の募集を経て、第 376 回食品安全委員会（平成 23 年 3 月 31 日開催）において評価を行うことが決定された。

このため、アクリルアミドに関する情報・科学的知見を収集・再整理し、「アクリルアミドに関する情報整理シート」及び「アクリルアミドに関する文献リスト（全 125 報）」が作成され、第 413 回食品安全委員会（平成 23 年 12 月 22 日開催）において報告されるとともに、化学物質・汚染物質専門調査会において審議することとされた。

また、第 3 回化学物質・汚染物質専門調査会（平成 23 年 12 月 22 日開催）において、今後、化学物質部会を中心に審議を行うこととされた。

平成 24 年度に食品安全確保総合調査「食品健康影響評価（自ら評価）を行うためのアクリルアミドに関する情報収集と分析」を実施し、調査結果について第 5 回化学物質・汚染物質専門調査会（平成 25 年 3 月 15 日開催）で報告された。

2. 食品安全委員会におけるアクリルアミドに関する知見の収集・整理状況

- (1) ファクトシート「加工食品中のアクリルアミドについて」の作成（平成 16 年度に作成、平成 21 年 6 月 1 日更新）
- (2) 「アクリルアミドに関する情報整理シート」の作成（平成 23 年 12 月 22 日第 413 回食品安全委員会において報告）
アクリルアミドに関する情報・科学的知見の整理
- (3) 平成 24 年度 食品安全確保総合調査「食品健康影響評価（自ら評価）を行うためのアクリルアミドに関する情報収集と分析」の実施
参考となる国際機関・諸外国のリスク評価書の翻訳・整理・分析
最新の文献等の収集及び既存の情報を含めたリスク評価に必要な情報についての整理・分析